

MRを用いたベース初学者に対する演奏支援システム

キーワード: MR, 演奏支援

研究概要

近年、アニメなどによる影響で楽器を始める人が増加している。また、ベースはバンド演奏においてリズムを支える重要な楽器であるが、演奏人口が比較的少なく、練習方法の不明確さや基礎練習の退屈さから、モチベーションの維持が難しく、初学者が挫折しやすいという問題がある。

そこで本研究では、演奏者の視点から指板を捉え、押さえるべき位置を直感的に提示し演奏を支援するシステムを提案する。具体的には、MIDIデータに含まれる音程情報を基に演奏すべき弦およびフレット位置を判定し、楽曲の進行に合わせてノーツを指板上に表示する。さらに、ユーザの演奏に対して手指位置および演奏音を用いた判定を行うことで、正しく演奏できているかを評価する。実験では、ユーザによる評価実験を行い、システムの有用性を示した。

